

小笠沢川流域

袋井市中部豪雨災害対策アクションプラン 進捗状況図



アクションプランの目標

平成24年度末を目指し、
平成16年11月洪水と同規模の
集中豪雨※が発生した際に、
床上浸水多発地区に対して、
床上浸水被害を概ね解消
します。

※ 1時間雨量：76mm/hr(確率1/20)、
24時間雨量：264mm/24hr(確率1/30)

ソフト対策

浸水被害軽減対策として、防災情報を携帯端末へ配信する『メローネット』サービスをはじめ、以下の多くの施策を実施しています。水害意識の啓発を行うため、ハザードマップ配布、アクションプランの普及・推進、災害時要援護者対策を引き続き実施していく他、河川パトロール、水防演習の実施等、水防活動の充実、地域コミュニティの構築を行っています。



メローネット 問合せ先
袋井市役所情報システム課 TEL. 0538-44-3106

凡例

- 保水地域の保全
- 調整池・遊水池の設置
- 流出抑制施設の整備
- 河川改修・排水路等の改良
- 河川の維持浚渫・河道内植生の管理
- 耐水壁の設置
- 主要地方道
- 小笠沢川流域界
- 対象河川
- 市町界
- 排水路
- 下水道
- 今後整備を予定している施策
- 整備中の施策
- 床上浸水多発地区